



のびのこちゃん

# あ お だ け



たけまるくん

令和6年9月30日 10月号

## ち い き 地域とのつながり



こうちょう いまむら きみこ  
校長 今村 公子

きび あつ おっ あき かぜ ふ  
厳しい暑さもようやく落ち着き、秋らしい風が吹くようになりました。  
がっこう うんどうかい れんしゅう はじ  
学校では、運動会の練習が始まっています。

さて、竹山小学校では、生活科や総合的な学習の時間を中心に、地域  
の材やかかわりを活かした学習活動を進めています。これまでコロナ禍でできなかった  
活動、各学年の教育課程に合わせて学習計画を立て、新たな活動として取り組んでいます。

例えば、1年生は竹山南幼稚園とたけやまの森保育園の人たちと年間を通して交流活動  
をしています。昨年度より交流の場が増えてきています。4年生は、7月の竹山連合祭り  
において、灯籠流しに参加しました。また、9月には、竹山池にはどのような生き物がある  
のか、実際に竹山池に入らせてもらって調べました。「竹山池周辺活性化推進委員会」の方  
から池の歴史や生態系の話も聞かせていただきました。このことをもとにこれからどのよ  
うな活動を子どもたちが考えていくのが楽しみです。生活科で野菜を育てている2年生  
と社会の学習との関連でお米を育てている5年生は、地域の方のご紹介により、10月に  
「ベジチェック」をする予定です。「ベジチェック」というのは野菜の摂取量を見積もる装  
置です。地域の方の説明を聞いて、この装置を使って子どもたち日頃の野菜の摂取量を調  
べ、これからの「食」の学習につなげていきます。6年生は、地域のお祭りで「ソーラン  
節」を披露しました。自主的に練習をして当日も立派に表現していました。この他にも、  
3年生と5年生は毎年11月に行われる竹山福祉まつりにおいて、福祉ポスターを描いて  
います。福祉についての関心を少しでももつことができたらと思っています。それから、竹  
山団地に入居している神奈川大学サッカー部の学生さんとのかかわりも少しずつ増えてき  
ています。

このように、地域の行事に参加したり、各学年の学習に合う材を地域から見つけたりし  
ながら学び、自分たちの住んでいる「まちを知る」、「まちに関心をもつ」、「まちの人とのつ  
ながりを大切にする」ことにも取り組んでいます。これからも竹山の「ひと・こと・もの」  
を活かした授業づくりができるようになればと思っています。引き続き、ご理解、ご協力  
をよろしくお願いいたします。